

市内感染者が急増しています



保護者の皆様には、感染予防に日々ご協力いただき、心から感謝申し上げます。

先週から、北九州市内の感染者が急増しています。先日(14日)プリントでお知らせしたように、家庭内感染が多いということです。家庭での予防が大事になっていきます。ぜひ、リスクの高い接触の機会を減らしていただき、ご家族の健康を維持していき、学校、家庭、地域で、この難局を乗り越えていきたいと考えます。また、これまで同様に、体調不良やPCR検査を受けたなどの情報や結果は、確実に学校にお知らせください。どうぞ、ご理解・ご協力をお願いいたします。



「身近に本 気軽に読書」読書好きな子どもに

北九州市は、読書好きな子どもを増やすことに力を入れています。本校も、今年度は読書活動に重点をおいて、気軽に本を手にとって読む習慣を身に付けようとして様々な取組を行っているところです。

まず、月曜日の朝は「10分間読書」を行っています。各教室前の廊下には、「ミニ図書館」と称して、自由に本を読める環境をつくり、月替わりで本を置いています。図書館は、学校図書館司書の先生がきれいに整えて下さり、様々なコーナーを設置しています。さらに、図書委員会が、本を借りたらあじさいの花を貼るように、「あじさいの花をさかせよう」という取組をしています。まだ始めたばかりですが、これから昼休みに借りたりして、きれいな花を咲かせていきたいと思います。

このように、学級や学校全体で子ども達に読書の機会を増やしていけるように工夫しています。読書は、読解力や語彙力の向上だけでなく、豊かな心の情操を培う上でも有効です。

「子ども電子図書館」のお知らせを4月にしました。もうすでに、「本を借りたいよ。」「予約したよ。」という児童が多くいました。借りたい本が予約待ち、ということもあるようです。今後も、パソコンやスマホから、利用者IDとパスワードを入力して、借りてみられると良いと思います。



朝読 担任の先生も一緒に読んでいます。



廊下のミニ図書館



「SDGs コーナー」
SDGs の本の紹介



「あじさいの花をさかせよう」
本を借りたら花を貼る取組

《側溝整備工事が始まりました》



側溝の工事が18日(火)から始まりました。そのため、一部通学路を変更しています。児童の安全のため、地域の安全パトロール隊の桂口さんが児童の誘導をしていただくなど、ご協力いただいています。

コロナ感染対策だけでなく、交通安全や不審者等にも、危機意識をもち、「自分の命は自分で守る」ことが大切です。